

世界三大管弦楽団 ロイヤル・コンサートヘボウ出演の「イースター音楽祭」

世界三大オーケストラに数えられるロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団と、新進気鋭の指揮者クラウス・マケラの共演。ドイツのバーデン・バーデンにある世界トップレベルの音響設備を持つ劇場で、指揮者により表情を変えるといわれるブルックナーの大作を存分にお楽しみください。

【行程3日目】「イースター音楽祭 2026」 ※鑑賞チケットは、ツアー代金に含まれます。
※座席は、第2カテゴリーとなります。

日時：2026年4月2日(木) 18:00開演予定(上演時間：約1時間30分)

会場：バーデン・バーデン祝祭劇場 指揮：クラウス・マケラ

出演：ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 演目：アントン・ブルックナー作曲「交響曲第8番」

※出演者および演目は、変更となる場合があります。



バーデン・バーデン祝祭劇場



タクトを振るのは、フィンランド出身のクラウス・マケラ。24歳の若さで名門オスロ・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者、さらに翌シーズンからはパリ管弦楽団の音楽監督も兼任。2027年よりロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団の首席指揮者への就任が発表されています。